

命を守る準備、  
できていますか

# 災害時における避難と 新型コロナウイルス感染症対策

風水害や地震などは、私たちに最も身近で危険な災害です。本市でも、平成30年と令和元年に避難勧告を発令するような大雨が発生しました。すべての人が災害にあう恐れがある今、大規模災害を見据えた備えと適切な避難行動が市民のみなさん一人ひとりに求められています。特に今年は、避難所における新型コロナウイルス感染症の予防にも注意が必要です。

1

## 大規模災害への備えと 適切な避難行動を確認

### ①避難所までの経路を確認

災害が発生したときにあわてないように、現在配布中の「田川市災害対応ガイドブック」で自宅から避難所までの経路を確認してください。



### ②屋内での安全確保

テレビやインターネットで防災気象情報を収集し、危険を感じたら自らの判断で直ちに避難してください。大雨や台風ですでに屋外に避難することが危険と考えられる場合は、自宅の上階や近くの丈夫な高い建物などに避難してください。



### ③避難所以外への避難の検討

避難所が3密（密閉、密集、密接）状態になることを防ぐため、市では、避難所でのスペースの確保や既存の避難所以外の施設の活用などを検討しています。市民のみなさんも、可能であれば、安全が確保できる親戚や知人の家、ホテルなどへの避難または避難所の駐車場などでの車中泊などを検討してください。



### ④必要な物資の持参

市では災害時に使用する食料・飲料水その他の物資の確保に努めていますが、一部の物資が品薄状態となっています。避難の際に余裕があれば、食料や飲料水、マスク、消毒液、体温計、タオル、歯ブラシなど、必要な物資を持参してください。



### ⑤発熱や咳などの申告

発熱や咳などの症状がある場合は、避難所の受付で職員に必ず申し出てください。

2

## 福智高等学校が 臨時避難所に



新中学校建設に伴い、現在指定避難所となっている伊田中学校の校舎解体工事を行います。工事期間中は、同校を避難所として利用できません。新中学校が開校するまでの間は、福智高等学校（大字伊田3934番地）を臨時避難所として開設します。なお、臨時避難所を開設する際は、防災行政無線や緊急速報メールなどでお知らせします。

現在、市では既存の避難所が過密状態になることを防ぐため、県の施設などを臨時避難所として利用できるように検討しています。詳細が決まり次第、広報たがわや市ホームページなどでお知らせします。

3

## 田川市災害対応ガイドブックを 配布しています

市民のみなさんに防災意識を高めてもらうため、本年3月に改訂した「田川市災害対応ガイドブック」を全戸配布しています。

新しいガイドブックでは、平成28年に国が発表した「想定し得る最大規模の降雨」に基づく洪水浸水想定区域を掲載。前回のガイドブックと比べ、浸水が想定される区域が広がったり、浸水が深くなったりする区域が増えているので、みなさんが住んでいる場所の災害リスクを確認してください。

また、決壊した場合に人的被害を与えるおそれのある「防災重点ため池」（72か所）を地図上に掲載。さらに「わが家の避難ルール」（マイタイムライン）を掲載して、洪水や土砂災害、地震などの災害種別ごとに、避難場所や避難を始めるタイミングなどを書き込むことができるようになっています。このガイドブックを活用し、家庭や地域、職場で話し合い、災害時への備えとして役立ててください。

### ガイドブックを置いている場所

- ・市役所1階市民課
- ・市役所3階安全安心まちづくり課
- ・市の主な施設

※ガイドブックは市ホームページでも見るができます。

